

## 2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	介護福祉学科		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法		講義		
科 目 名	業界特講		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60	(2)	時間(単位)	
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時限	通年	教室名				
担 当 教 員	牧原 新子	実務経験と その関連資格	看護師 医療的ケア教員 介護教員						
《授業科目における学習内容》									
就職に備え、履歴書の書き方、就職試験に向けた身構え・気構え・心構えを身につける。キャリアアップのために、母国語の基本的な活用力を習得し国際社会での資質向上を目指していくことができるようになる。									
《成績評価の方法と基準》									
使用テキストの問題 70% 出席 20% レポート 10%									
《使用教材(教科書)及び参考図書》									
キャリアアップ国語表現法 嵯峨野書院									
《授業外における学習方法》									
就職に備え、過去の就職状況、今年の傾向について、ガイダンスで確認する。情報収集とする。									
《履修に当たっての留意点》									
漢字・作文・文法を正しく学んでいく。履歴書作成をする。									
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容				
第 1 回	講義 演習 形式	授業を 通じての 到達目標	漢字を詳しく学び、部首の理解ができるようになる。						
		各コマに おける 授業予定	文字表現について ①						
第 2 回	講義 演習 形式	授業を 通じての 到達目標	熟語について、同音意義語が理解できるようになる。						
		各コマに おける 授業予定	文字表現について ②						
第 3 回	講義 演習 形式	授業を 通じての 到達目標	熟語について、同訓意義語が理解できるようになる。						
		各コマに おける 授業予定	文字表現について ③						
第 4 回	講義 演習 形式	授業を 通じての 到達目標	漢字の読みの多様性、重要性を知り漢字に対する意識を高めていく						
		各コマに おける 授業予定	文字表現について ④						
第 5 回	講義 演習 形式	授業を 通じての 到達目標	熟語の構造を正しく理解することができるようになる。						
		各コマに おける 授業予定	文字表現について ⑤						

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	四字熟語の意味を理解することができるようになる。		
		各コマにおける授業予定	文字表現について ⑥		
第7回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	現代かなづかいを知ることができ身につけていけるようになる。		
		各コマにおける授業予定	文字表現について ⑦		
第8回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	文のしくみについて文節の理解ができるようになる。		
		各コマにおける授業予定	仮名遣いと送り仮名について		
第9回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	文章構成方法を知り、応用することができるようになる。		
		各コマにおける授業予定	文章作成 ①		
第10回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	文章の理解力ができるようになる。		
		各コマにおける授業予定	文章作成 ②		
第11回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	ブレインストーミングの実践を知る。		
		各コマにおける授業予定	文章作成 ③		
第12回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	表現方法を学べ、工夫ができるようになる。		
		各コマにおける授業予定	文章作成 ④		
第13回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	効果的な表現方法を知ることができ、技術を学んでいくことができる。		
		各コマにおける授業予定	文章作成 ⑤		
第14回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	慣用表現の正しい知識を身につけることができるようになる。		
		各コマにおける授業予定	文章作成 ⑥ 慣用表現		
第15回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	原稿用紙の使い方について学び、書いていくことができるようになる。		
		各コマにおける授業予定	原稿用紙の使い方 前期振り返り		